

平成20年度補正予算 平成21年度一般会計当初予算

務教生設
総文厚
産業建設

委員会NEWS

総務関係

●主たる事業

△コミュニティ施設整備事業

△防災事業

△情報管理事業

●審査内容の主なもの

◎H20年度補正予算関係
問 常備消防費の負担金の減額は。

答 松前消防署の職員2名が途中退職したことに伴う人件費の減額です。

◎H21年度当初予算関係
問 デジタル無線整備事業の今後の計画は。

答 20年度に31カ所整備しました。21年度に17カ所を整備し、本年12月に供用します。

問 広報まさきの編集システムの効果は。

答 このシステムにより

取材から編集までを全て町が実施でき、編集時間の短縮が図れます。

問 総合計画策定支援業務委託料の内容は。

答 21年度は、基本計画の策定で、全国に実績のある業者に委託する費用です。

問 ホームページ拡充委託料の金額は。

答 423万2千円を計上。セキュリティ強化とバージョンアップを予定しています。また、県の緊急雇用対策事業の対象となる可能性があるため、事業申請を行っています。

問 今後の財政状況は。

答 学校の2次診断に基づき事業費が増える見込みで、引き続き行政改革を行っていきます。

問 町税収入の見通しは。

答 法人町民税の均等割は、エミフル内事業所により増収。法人税割は、景気の悪化で前年度比較3〜4割減収見込みです。また、固定資産税は、エミフルへの課税や土地の評価替えて増収となり、全体として、5900万円の増収となっています。

文教関係

●主たる事業

△松前中学校体育館改築事業

△教職員用パソコン導入事業(56台)

△スクールソーシャルワーカー事業

△学校耐震化事業

△放課後子どもプラン推進事業

△文化センター自主事業「NHK公開番組」ほか

●審査内容の主なもの

◎H20年度補正予算関係
問 小中学校合設の校医の委託料が70万円減額の理由は。

答 内科検診時に修学旅行時の健康診断を併せて実施したためです。

◎H21年度当初予算関係
問 外国語指導助手派遣の年間の派遣日数は。

答 年間で184日・1日当たり6時間で

問 給食センターの予算が前年に比べて減額になっている理由は。

答 21年度からの組織変更で給食センター所長を置かなくなった事による人件費の減額です。

問 耐震2次診断状況は。

答 今年度は岡田小と北伊予中を実施します。

問 図書館費で図書購入費が少なくないか。

答 図書購入は、年間1500冊の本、DVD、CD、新刊を昨年並みの購入予定にしています。



デジタル無線整備